

第44回全国育樹祭北海道実行委員会

<第6回 総会>

書 面 開 催

(1) 報告事項

- | | | |
|---------|------------------------------|-----|
| 【報告第1号】 | 第44回全国育樹祭の開催報告について | 資料1 |
| 【報告第2号】 | 令和3年度補正予算の専決処分について
〈承認案件〉 | 資料2 |

(2) 議案

- | | | |
|---------|--------------------------|-----|
| 【議案第1号】 | 令和3年度事業報告等について | 資料3 |
| 【議案第2号】 | 令和3年度収支決算について | 資料4 |
| 【議案第3号】 | 第44回全国育樹祭北海道実行委員会の解散について | 資料5 |

第44回全国育樹祭北海道実行委員会事務局

〔北海道水産林務部森林環境局全国育樹祭推進室〕

【報告第 1 号】 第 4 4 回全国育樹祭の開催報告について

- ・ 第 4 4 回全国育樹祭について（開催概要） 資料 1-1
- ・ 第 4 4 回全国育樹祭開催の記録 資料 1-2

第44回全国育樹祭について（開催概要）

- ・10月9日、10日、苫小牧市、札幌市において、本道で34年ぶり2度目となる全国育樹祭を開催。
- ・全国育樹祭として初めて Web を活用し、YouTube でのライブ配信やダイナミックな映像を織り交ぜた演出などにより、森林を守り育てていくことの意義や本道が推進する「木育」のすばらしさを道内外へ広く発信。

1 大会概要

- (1) 日時 令和3年10月9日（土）【お手入れ行事】 13:20～13:40
10日（日）【式典行事】 10:00～12:30
- (2) 場所 お手入れ行事：苫東・和みの森（苫小牧市字静川） ※第58回全国植樹祭（H19）開催地
式典行事：北海道立総合体育センター「北海きたえーる」（札幌市豊平区）
※YouTube で同時配信
- (3) 主催 北海道、(公社)国土緑化推進機構
- (4) 大会テーマ 「つなごう未来へ この木 この森 この緑」
- (5) 参加者 <お手入れ行事：約150人、式典行事：約700人※オンライン参加含む>

秋篠宮皇嗣同妃両殿下（オンライン御臨席・御視聴）
参議院議長（大会会長）、北海道知事、(公社)国土緑化推進機構理事長、農林水産大臣、次期開催県（大分）知事、大会実行委員会委員、道内市町村長、林業・緑化関係団体代表者、一般公募者 等

(6) 開催概要

○お手入れ行事（苫東・和みの森）

パネル展示御覧、代表者記念育樹（枝打ち、施肥）、一般参加者記念育樹（施肥）

○式典行事（北海きたえーる）

皇嗣殿下のおことば、緑化等功労者表彰、緑の少年団活動発表、メソトラクション、大会宣言 等



大会の様子は
YouTube で配信中！



2 行事の様子（上段：お手入れ行事、下段：式典行事）



パネル説明（緑の少年団、北森カレッジ）



枝打ち（鈴木知事）



施肥（山東参議院議長）



ビデオメッセージ（皇嗣殿下）



オンライン参加（全国・全道から）



木育の発信
（ナビゲーター：森崎博之さん）

3 併催・記念行事

【育林交流集会】 参加者〈約 70 人〉 ※YouTube で同時配信

- (1) 日時 令和 3 年 10 月 9 日 (土) 13:30~15:30
- (2) 場所 共済ホール (札幌市中央区)
- (3) 主催 北海道、(公社)国土緑化推進機構



配信中



基調講演 (菅井貴子さん)



体験発表 (来嶋路子さん)



メッセージ動画 (北村林業)

【全国緑の少年団活動発表大会】 参加者〈約 60 人〉 ※YouTube で同時配信

- (1) 日時 令和 3 年 10 月 9 日 (土) 15:30~17:30
- (2) 場所 北海道大学高等教育推進機構 大講堂 (札幌市北区)
- (3) 主催 北海道、(公社)国土緑化推進機構



配信中



少年団入場の様子



緑の少年団活動発表



みどりの奨励賞表彰式

【森林・林業・環境機械展示実演会】 参加者〈約 3,000 人〉 ※YouTube で同時配信

- (1) 日時 令和 3 年 10 月 10 日 (日) 9:00~16:30、11 日 (月) 9:00~15:00
- (2) 場所 苫小牧東部地域 (苫小牧市字柏原)
- (3) 主催 北海道、(一社)林業機械化協会



配信中



林業のスマート化フォーラム



高性能林業機械実演



北森カレッジ生も見学

必見!! 第 44 回全国育樹祭北海道実行委員会 YouTube チャンネル



第 12 回 植樹行幸並びに国土緑化大会 (第 12 回 全国植樹祭)

(昭和 36 年)



第 11 回全国育樹祭 (昭和 62 年)

(昭和 62 年)



第 58 回全国植樹祭

(平成 19 年)



(令和 3 年)



ノーカットで配信中!

～ 懐かしの全国緑化行事 ～

【報告第2号】

令和3年度 補正予算の専決処分について〈承認案件〉

第44回全国育樹祭北海道実行委員会会則第14条第1項の規定に基づき、令和3年10月5日に以下のとおり専決処分したことから、同条第2項の規定により報告する。

記

令和3年度第44回全国育樹祭北海道実行委員会予算において、秋篠宮皇嗣同妃両殿下のオンライン御臨席等に伴う経費の増嵩が見込まれるため、次のとおり補正予算の専決処分を行った。

令和3年度 補正予算

(収入の部)

(単位:千円)

科 目	当初予算額	補正予算	増 減	備 考
負 担 金	288,169	305,748	17,579	北海道負担金 300,698 両殿下のオンライン御臨席等に伴う負担金の増 (公社)国土緑化推進機構(共催者)負担金 5,050
協 賛 金	4,018	7,910	3,892	受入れ金額の確定
繰 越 金	21,139	21,139	0	
雑 収 入			0	
収 入 計	313,326	334,797	21,471	

(支出の部)

(単位:千円)

科 目	当初予算額	補正予算	増 減	備 考
開催準備費	15,608	12,000	-3,608	広報経費の節減に伴う減
式典運営費	244,283	265,197	20,914	本番やリハーサル、宮内庁事前調査におけるオンライン活用に伴う経費の増
記念事業費	38,143	43,800	5,657	各行事におけるオンラインの活用に伴う経費の増
会場整備費	15,292	13,800	-1,492	工事価格の確定及び経費の節減に伴う減
予 備 費			0	
支 出 計	313,326	334,797	21,471	

【議案第 1 号】

令和 3 年度事業報告等について

令和 3 年度事業について、次のとおり報告する。

1 第 44 回全国育樹祭北海道実行委員会の開催

コロナ禍での全国育樹祭の開催に万全を期すため、以下のとおり「実行委員会総会」を「各専門委員会」での検討を経て開催し、感染症対策等を盛り込んだ「変更実施計画」を決定した。

- R3.4.8 第 5 回 式典等専門委員会（書面）
- " 第 6 回 育樹等専門委員会（書面）
- " 第 4 回 記念事業等専門委員会（書面）
- R3.4.21 第 4 回 実行委員会総会（書面）：実施計画変更（感染症対策等）
- R3.7.1 第 6 回 式典等専門委員会（書面）
- " 第 5 回 記念事業等専門委員会（書面）
- R3.7.15 第 5 回 実行委員会総会（書面）：実施計画再変更（さらなる感染症対策）

2 第 44 回全国育樹祭北海道実施本部・行啓等（お成り）本部の設置及び全国育樹祭行事等の実施

大会を円滑に実施・運営していくための実行組織として、会長（知事）を本部長とする「第 44 回全国育樹祭北海道実施本部」及び「第 44 回全国育樹祭北海道行啓等（お成り）本部」を設置するとともに、式典運営並びに宿泊輸送業務の委託や各種リハーサルを行い、「全国育樹祭行事」及び「併催・記念行事」を開催した。

(1) 実施本部等の設置等

- 第 44 回全国育樹祭北海道実施本部 (R3.6.8)
- 第 44 回全国育樹祭北海道行啓等（お成り）本部 (R3.6.17)
- 令和 3 年度第 44 回全国育樹祭総合運営委託業務 (R3.8.24)
- 令和 3 年度第 44 回全国育樹祭宿泊輸送等委託業務 (R3.5.19)

(2) 宮内庁による事前調査の実施

- 2 回目：8/18・19（水・木）
- 3 回目：9/28（火），オンライン
- 4 回目：10/4（月），オンライン ※1 回目は 3/30 実施

(3) リハーサルの実施

- お手入れ行事：9/22（水）、10/2（土）
- 式典行事：9/18・19（土・日）、10/9（土）

(4) 全国育樹祭行事及び併催・記念行事の開催

- 「【報告第 1 号】第 44 回全国育樹祭の開催報告について」のとおり

3 開催機運の醸成に向けた取組

(1) 育樹等行事（圏域木育フェスタ）の開催

全国育樹祭の開催を契機に、より多くの方々に育樹の大切さを理解していただき、道民との協働による森林づくりを一層進められるよう、市町村や森林組合、地元企業、教育関係者、木育マイスターなどの多様な主体と連携して取り組んできた「圏域木育フェスタ」を、引き続き全道各地で開催した。

(R3 年度取組数 約 90 件)

〈各圏域での主な行事〉

- 道 央 圏 域 … 『ようこそ！森のコミュニティセンターへ
「苫東・和みの森 木で遊ぼう！木で作ろう！」』
開催日：12月4日
場 所：苫小牧市
- 道 南 圏 域 … 「檜山の森づくり植樹祭 in おとべ」
開催日：5月8日
場 所：乙部町
- 道 北 圏 域 … るもいの森をまるごと体感！
開催日：6月2日
場 所：留萌市
- オホーツク圏域 … 【第44回全国育樹祭開催記念オホーツク圏域木育フェスタ】
森林体験バスツアー
開催日：7月11日
場 所：美幌町
- 十 勝 圏 域 … 足寄町緑のまちづくり協議会補植事業
開催日：5月27日
場 所：足寄町
- 釧路・根室圏域 … 木材（地域材）利用を考えるフォーラム
開催日：11月6日
場 所：中標津町

(2) その他の取組

- 第44回全国育樹祭公式ホームページ・YouTubeチャンネルによる情報発信
- 林野庁北海道森林管理局、(公社)北海道森と緑の会との連携によるPRリーフレットの制作・配付
- 大会特集新聞の発行（式典当日）
- シンボルマークを活用した広報物品の作成・配付
- JR・地下鉄駅構内などへのポスター掲示 等

4 その他の取組

- お手入れ会場の環境整備（樹木管理、会場づくり）及び跡地整備（現状復元等）
- 第71回全国植樹祭（島根県）への参加（R3.5.29～30・オンライン参加）
- 第44回全国育樹祭への協賛募集（H30～R3.8月まで）
- 後催県指導会議の開催（R3.12.21～22 北海道→大分県、茨城県、福井県）
- 記録誌の製作・配付（R4.3月下旬完成予定）

第44回全国育樹祭北海道実行委員会
令和3年度収支決算

(収入の部)

(単位:円)

科 目	予算額		決算額 ②	決算-予算 ②-①	備 考
	当初	補正後①			
負 担 金	288,169,000	305,748,000	305,748,000	0	北海道負担金 300,698,000 (公社)国土緑化推進機構負担金 5,050,000
協 賛 金	4,018,000	7,910,000	7,910,000	0	令和3年度協賛金
繰 越 金	21,139,000	21,139,000	21,139,681	681	前年度からの繰越金
雑 収 入	0	0	3,510	3,510	共通乗車券払戻金
収 入 計	313,326,000	334,797,000	334,801,191	4,191	

(支出の部)

(単位:円)

科 目	予算額		決算額 ②	決算-予算 ②-①	備 考
	当初	補正後①			
開催準備費	15,608,000	12,000,000	11,724,183	△ 275,817	実行委員会運営、広報普及啓発等
式典運営費	244,283,000	265,197,000	261,262,419	△ 3,934,581	式典行事等の運営、参加者の宿泊・輸送、式典行事会場の設営等
記念事業費	38,143,000	43,800,000	43,703,493	△ 96,507	緑化功労者などとの交流、育林交流集会、全国緑の少年団活動発表大会、森林・林業・環境機械展示実演会等
会場整備費	15,292,000	13,800,000	13,732,180	△ 67,820	お手入れ樹木管理、会場整備等
支 出 計	313,326,000	334,797,000	330,422,275	△ 4,374,725	

※秋篠宮皇嗣同妃両殿下のオンラインご臨席に伴う経費の増加に対応するため、第44回全国育樹祭北海道実行委員会会則第14条第1項の規定に基づき、10月5日付けで収入及び支出予算額の補正を専決処分しています。

残余金	4,378,916
-----	-----------

※ 残余金については、第44回全国育樹祭北海道実行委員会会則第20条の規定に基づき、北海道に帰属となります。

(参考)

第44回全国育樹祭 収支決算年次別一覧 (H30~R3)

(収入の部)

(円)

科 目	H30年度	R元年度 (H31年度)	R2年度	R3年度
負担金	9,644,000	49,542,000	10,304,660	305,748,000
協賛金	1,303,911	7,198,000	7,480,000	7,910,000
繰越金	0	4,127,351	11,672,249	21,139,681
雑収入	0	0	0	3,510
収入計	10,947,911	60,867,351	29,456,909	334,801,191

合計
375,238,660
23,891,911
3,510
399,134,081

※繰越金を除く

(支出の部)

(円)

科 目	H30年度	R元年度 (H31年度)	R2年度	R3年度
開催準備費	3,576,658	8,846,466	1,645,499	11,724,183
式典運営費	0	7,874,882	664,610	261,262,419
記念事業費	0	1,100,900	2,519,119	43,703,493
会場整備費	3,243,902	31,372,854	3,488,000	13,732,180
支出計	6,820,560	49,195,102	8,317,228	330,422,275

合計
25,792,806
269,801,911
47,323,512
51,836,936
394,755,165

次年度繰越金	4,127,351	11,672,249	21,139,681	
残余金				4,378,916

				4,378,916
--	--	--	--	-----------

○ 協賛金の活用について

多くの方々に御協力をいただいた協賛金については、第44回全国育樹祭の「実施計画」に掲げる方針や計画及び協賛者の意向等を踏まえ、

- ① 本道の優れた自然や景観、歴史や文化、道産農水産物などの魅力によるおもてなし
- ② 価値ある道産木材のPR
- ③ 本道発祥の木育の発信

などの使途で、有効に活用させていただきました。

＜具体的な使途＞

- ・式典弁当
北海道三笠高等学校監修による、道産農水産物をふんだんに使った弁当とお菓子
- ・式典参加者記念品
本道の代表的な針葉樹5種類を素材とした「毎日体感！木育カレンダー」
- ・北海道の魅力発信
本道の自然や食、アイヌ・縄文等の文化などをPRするプロモーション映像
- ・道産木材のPR
道産木材を利用したバックパネル、ステージ腰板、プランターカバー、ウエルカムボードなど
- ・おもてなし広場の設置
木育マイスター運営の木育体験ブースや北海道食・文化・観光PRブース
- ・「木育」の意義発信
全国育樹祭と木育との関わりを漫画で分かり易く紹介する特集新聞
木育を広める活動に使用する「木育ベスト」※大会ではスタッフベストで活用

※ 実際の活用状況は、「第44回全国育樹祭開催の記録」資料1-2をご参照ください。

監 査 報 告

令和3年度収支決算について、帳簿や通帳、証拠書類などの関係書類を監査した結果、いずれも的確に処理され、適正であることを認める。

令和4年 3月 9 日

監 事
北海道会計管理者兼出納局長
野村 聡



【議案第3号】

第44回全国育樹祭北海道実行委員会の解散について

第44回全国育樹祭北海道実行委員会会則第3条の目的が達成されたため、会則第19条の規定に基づき、本委員会を令和4年3月31日付けで解散する。

なお、解散時に有する以下の残余財産（残余金及び備品）は、会則第20条の規定に基づき、北海道に帰属させる。

(残余財産)

(1) 残余金 金4,378,916円

(2) 備品

物品名	数量	物品名	数量
デジタルビデオカメラ	2台	コンテナ	2台
簡易トイレ	2基	手洗いシンク	1台

参考：第44回全国育樹祭北海道実行委員会会則（抜粋）

(目的)

第3条 本会は、北海道において開催される第44回全国育樹祭（以下「育樹祭」という。）の実施に必要な事業を行う。

(事業)

第4条 本会は、前条の目的を達成するため、次の各号に掲げる事業を行う。

- (1) 育樹祭の運営に必要な総合企画、調整に関すること。
- (2) 公益社団法人国土緑化推進機構、林野庁、その他関係機関等との連絡調整に関すること。
- (3) 育樹祭の運営（式典行事、育樹行事及び記念事業等）に関すること。
- (4) 育樹祭に必要な施設及び設備の整備に関すること。
- (5) 育樹祭に必要な輸送、警備、救護、衛生及び宿泊に関すること。
- (6) 育樹祭の広報、協賛及び各種公募に関すること。
- (7) 前各号に掲げるもののほか、本会の目的を達成するために必要な事業に関すること。

(任期)

第9条 役員、委員及び顧問の任期は、第19条の規定により本会が解散する日までとする。

(解散)

第19条 本会は、第3条に規定する目的が達成されたとき、総会の議決により解散するものとする。

(残余財産)

第20条 本会が解散したときに有する残余財産は、北海道に帰属するものとする。